

様式第3号(第12条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	吉川市商工対策審議会
開 催 日 時	平成25年3月26日(火) 午前10時から 午前11時30分まで
開 催 場 所	吉川市役所203会議室
出席委員(者)氏名	中嶋通治会長、田村正夫副会長、長嶋須美子副会長 松澤秀治委員、大倉健二委員、牧田昌己委員 中村光一委員、山本博暉委員、小林聡子委員
欠席委員(者)氏名	水井澄人委員
担当課職員職氏名	商工課長 鈴木正、商工観光係長 加藤利明、主任 山崎晴通
会議次第と会議の公開又は非公開の別	○会議次第 1 開会 2 協議事項 (1) 商業等実態アンケート調査結果について (2) 平成25年度吉川市商工業関係予算について (3) 今後の予定 4 閉会 会議 全部公開
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	
傍聴者の数	0人
会議資料の名称	・吉川市商工対策審議会委員名簿 ・平成24年度吉川市商工対策審議会資料
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	松澤秀治委員 牧田昌己委員
その他の必要事項	

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

- 1 開会
- 2 協議事項
 - (1) 商業等実態アンケート調査結果について
 - 事務局より説明
 - 1 調査の概要
 - 2 事業所内容についての質問
 - 3 事業所からの自由意見

牧田委員	○審議委員の意見について 商業者関係の調査は今回行われたが、消費者の調査も行う必要があるのではないか。
事務局	消費者動向調査を平成21年度に開催したが、今後は合わせて調査を行っていきたい。
田村副委員長	アンケート調査の結果で回収率が悪いので回収率を上げる工夫をしてもらいたい。また、今回の自由意見に対する検討は行われたのか。
事務局	各意見について課内で検討した。できることとできないことがあるが、前向きに捉えたい。
田村副委員長	市内の事業者を優先的に入札に入れてもらいたい。吉川市の入札は市内業者の他に、市外も入れてくる。また、契約内容が一括受注なので分離すれば、市内業者でも入札できるのではないか。
松澤委員	入札の仕方が厳しく、零細企業が入札できない。限られた業者だけが取っているような感じで平等ではない。是正できないものか。
事務局	担当外のため、詳しくは言えないが、五十万円未満の修繕工事等については、小規模建設工事等契約希望者登録制度により、市内業者に発注している。その他については、指名競争入札制度で、市内業者をなるべく指名するようにしていると思う。
牧田委員	市や商工会で実施する事業への参加が無回答の事業所が多い。もっと利用してもらえるようにしてもらいたい。
事務局	周知方法にも工夫しなければいけない。今後商工会と検討する。
小林委員	ラッピーカードでもクーポンが使えると利用者が増えるのでは。

事務局	ラッピーカードは金券のほか、ラッピーカード会のイベントで価値の高い利用ができる。クーポンは一店逸品カタログで実施しているので利用していただきたい。
<p>(2) 平成25年度吉川市商工業関係予算について 事務局より説明</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成25年度商工業関係事業の内訳 2 なまずの里PR事業 3 観光ワークショップの説明 <p>平成25年度は少額ではあるが、新規事業として観光協会補助金を増額した。(ガイドマップ他)</p>	
田村副委員長	○審議委員の意見について 住宅なんでも相談会は市と共催で行うことで実績も伸びてきている。市との関係をより明確化するために、補助金を出せないか。
事務局	今後、商工会とも協議し、必要性について考えていきたい。
大倉委員	商業の補助金をもう少し充実させたほうがいいのでは。
牧田委員	国の補助金で地域商店街活性化事業と商店街まちづくり事業の補助金がある。申込期間は4月中で短い、利用する方法もある。
中嶋委員長	国から予算が出ているなら有効に吉川市に活用していただきたい。
長嶋副委員長	吉川市に魅力がなくなり、離れてしまう若い人もいるので、吉川はいいよねと言ってもらえるような物が何かあればいいのでは。
事務局	前回の審議会で、観光の充実ということでのぼり旗や看板をつけるという提案やなまず料理は料亭でないと食べられないという意見をいただきましたが、今後観光ワークショップの中で検討して、できるものから順次実施していきたい。
大倉委員	アンケートの回答で出来そうなものとして、ラッピーカードを税金の支払いに利用するというのは出来そうだが。
事務局	商工会や会員の考えを聞くことが必要である。
小林委員	ラッピーランドのグッズはいいと思う。駅からハイキングで他から来た方に駅前PRすると宣伝になる。 公民館フェスティバルで販売したなまずのハンバーグは売り切れた。B級グルメとしていいのでは。あれなら子ども達も食べることができる。

事務局	これまでも関係者との間で話し合った経緯があるが、ワークショップなどで検討したいが、協力店を広げることが大事。幅広く考えていきたい。
山本委員	たばこ販売促進会への補助金に関して会の名称が現在の社会風潮に合わない。ネオポリス花火大会も市で補助しているのか。
事務局	<p>補助金はマナーアップとクリーン作戦の活動を促進しているということで捉えている。ネオポリス花火大会は観光協会で補助している。</p> <p>閉会のあいさつ（長嶋副委員長）</p>
<p>以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>25年4月3日</p> <p>署名委員 松澤 秀治 署名委員 牧田 昌己</p>	